

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果から見える庄内管内の現状と、明日への一歩に向かって

本調査については各校においても分析し、自校への活用をアクションプランにてご報告いただき、たいへんありがとうございました。

庄内管内と全国の比較では、小学校の算数では全国平均をやや下回りましたが、その他については全国平均とほぼ同値という結果となりました。特に中学校数学においては、これまで課題だった、根拠を明確にして説明を要する問題で改善の傾向が見られるなど、全体的にも指導の成果が表れた結果となりました。

また、庄内の理科（小中共に）において児童生徒の興味・関心と理解を引き出す授業づくりの成果が伺えます。ここにヒントが隠されていないか？と考えています。例えば「課題解決的な学習が定着している」「観察や実験の見通しと結果・振り返りが課題に基づいて連続している」「生活に生かされる実感がある」などです。

大切なことは、自校の分析から「自校の強み」「児童生徒の良さ」を生かし、「学校研究の日常」につながることだと思います。庄内の現状・分析を自校との比較・検証等にご活用ください。

1 庄内の教科ごとの正答率について

	国 語		算 数・数 学		理 科	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
全 国	65.6	69.0	63.2	51.4	63.3	49.3
山形県	65	70	61	52	63	50
庄内：全国比 (昨年度)	ほぼ同値 (やや上回る)	ほぼ同値 (ほぼ同値)	やや下回る (やや下回る)	ほぼ同値 (大きく下回る)	ほぼ同値	ほぼ同値

【庄内の表記について】 ±0~1ポイント…ほぼ同値 ±1~2ポイント…やや上回る・下回る ±2~3ポイント…大きく上回る・下回る

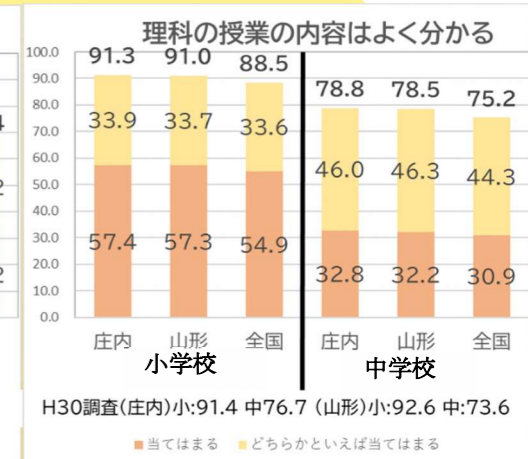
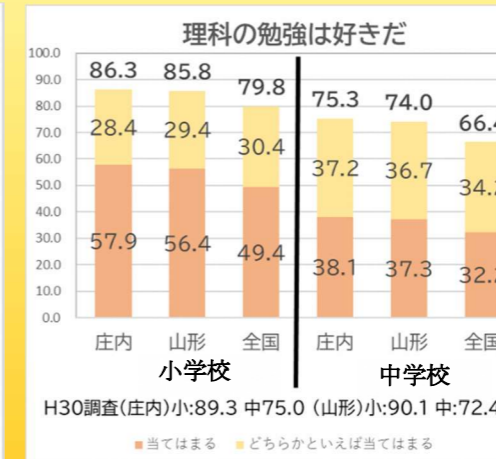
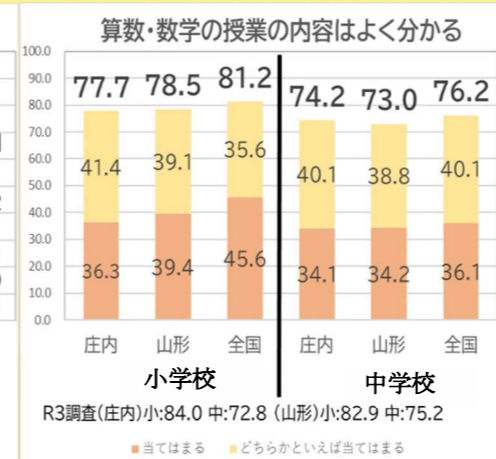
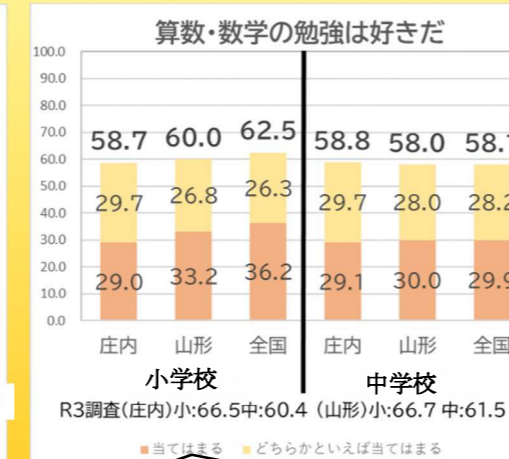
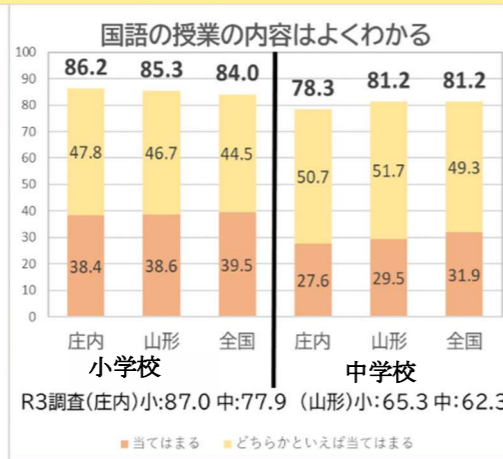
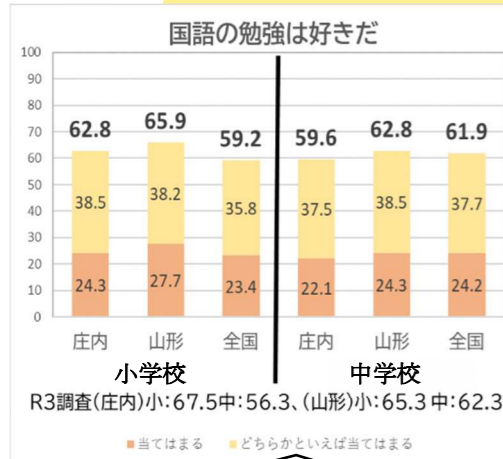
2 学習に対する興味・関心と授業の理解度について

庄内の強みとして！理科の「好き」「分かる」にヒントがあるのでは、と考えています。例えば・・・

学校質問紙より：「観察・実験をする程度」月1回以上→小中ともに100%

児童生徒質問紙より：小「理科の学習を生活で活用できないか考える」→71.8% (国比+3.9P 県比+0.5P)

中「理科の授業では予想をもとに観察や実験の計画を立てている」→69.5% (国比+5.0P 県比+0.7P)



言語活動を通して資質能力を育成する。
→目標達成を目指す魅力ある言語活動を。
そして、言葉がもたらす働きにより、豊かな想像・相手とつながる喜びにつなごう。

新たな算数嫌いを誕生させない。
→算数は「好き」だけど、「授業が分からない」子はいないか？
対象となる児童生徒の顔を思い浮かべることで、具体的な次の一手につなごう。

「自校の強みを」「児童生徒の良さを」「学校研究を日常に」
生かす・つなぐ

3 学力調査の結果から見えること（全国平均との比較） ○よさ ●課題

【国 語】

小学校	○学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うこと<知識・技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項> ●言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えること<知識・技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項> ●目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること<思考・判断・表現C読むこと>
中学校	○文脈に即して漢字を正しく書くこと<知識・技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項> ○表現の技法について理解すること<知識・技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項> ●場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えること<思考・判断・表現C読むこと>

【算 数・数 学】

小学校	○百分率で表された割合を分数で表すこと<知識・技能 C変化と関係> ●正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、言葉と数を用いて記述できること<思考・判断・表現 B図形> ●果汁問題の場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解していること<知識・技能 C変化と関係>
中学校	○自然数を素数の積で表すこと<知識・技能 A数と式> ○命題や推測した事柄について考察する場面において、筋道を立てて考え、反例の意味を理解していること<知識・技能 B図形> ●箱ひげ図から分布の特徴を読み取ること<知識・技能 Dデータの活用> ●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること<思考・判断・表現 C関数>

【理 科】

小学校	○一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具を理解し、正しい扱い方を身につけること<知識・技能 A粒子> ●自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつこと<思考・判断・表現 A粒子>
中学校	○化学変化に関する知識及び技能を活用して、分子のモデルで表した図を基に化学反応式で表すこと<知識・技能 第1分野 粒子> ●継続して記録した空の様子を撮影した画像と百葉箱の観測データを天気図に関連付けて、天気の変化を分析して解釈すること<思考・判断・表現 第2分野 地球>